

# ミップス通信



皆さん、テレビはよくご覧になりますか？仕事や家事に追われる皆さんは、見たい番組があってもテレビの前に座っている時間がなかったりするのではないのでしょうか。私も以前はよく、ビデオに録画したりしていたのですが、ビデオが増えてくると、整理や管理が大変ですよね。見たいテープが見つからなかったり、まだ見ていないテープに上書きしてしまったり・・・などなど。そこで最近では、ハードディスクレコーダーなるものが家電ショップで売られています。これはパソコンに内蔵されているのと同じハードディスクという記憶装置を内蔵した録画機械です。テープの代わりにハードディスクに録画するのですが、これがあれば録画したいときにテープを探さなくてもすぐに録画できるし、見たい番組も即座に呼び出すことができます。なにしろ1台で100時間以上もの録画ができるのです。予算は10万円弱から、といったところでしょうか。

でもパソコンをお持ちであれば、もっと低予算で実現することができますよ。TVキャプチャボックスという周辺機器が2万円ぐらいで売っています。録画予約はインターネットの番組表で、見たい番組をクリックするだけ。外出先からもメールで予約ができます。これで気になるあの番組も見逃すことはありませんね。ただ問題は・・・そう、見る時間が全然 な～い、(T\_T)

## 教室からのお知らせ

### 皆さんの作品を募集します

教室の壁には、皆さんが授業の中でお作りになったハガキなどが掲示されていますね。教室に見学を訪れた方たちは、皆さんの作品を見て「私にもこんなハガキが作れるかしら」「私もぜひ作れるようになりたい」と口々におっしゃいます。

ワードを使うことで、紙を使った大抵のものは作れてしまいます。例えば『ワード初級』のテキストを終えた皆さんは、ハガキを始め、名簿・カレンダー・町内会の案内などが、もう自由に作れるはずですよ。中級まで進んでいけば、もっと高度な書類も作れるでしょう。でも、一度教室で学んだだけで、その後使う機会がなければ、やがて忘れていってしまうでしょう。せっかく身に付けたパソコンの知識と技術を、眠らせてしまってはもったいないですね。勉強のための勉強ではつまりません。道具は使ってこそ価値があります。

そこで皆さん、今まで学んだことの復習も兼ねて、ぜひ何かを作ってみてください。皆さんの身の回りにあるもの（ラベルや便箋など）をパソコンで置き換えてみてもいいですね。そして、自分だけのオリジナルな『作品』ができ上がったら、ぜひ教室までお持ちになってください。ハガキに限らず、チラシ・ポスター・住所録・カード類・・・なんでも結構です。そうして壁に飾られた皆さんの作品は、これからパソコンを始めようという方たちを、きっと励ましてくれるに違いありません。



## 羊の皮をかぶった…?

小原英隆さん

パソコンの「パ」も関心がなかった私ですが、仕事の都合上必要になり、やっとパソコンを始める決心が付きました。さて、右も左も解らない世界、何から始めていいのかわからず、ここへ姉が、『MIPS パソコンスクール』に出会い、2人で入校させてもらいました。

最初は、キーボードをたたく時に指が震え、違う所を触ると消えてしまうのでは、壊してしまうのではそんな不安の中でスタートしました。

何回か通っている内に、いろいろな名称や役割が少しずつ分かり、少しずつ楽しくなってきました。中でも一番感動したことは、操作を元に戻したり、やり直せたり出来る機能でした。私もその機能で5年位戻してパソコンを始めていたら今どんなに楽しく仕事が楽になったことだろう。しかしそんなこと思ったところで後の祭りであり、現実を見つめ

なくては。まだまだ始まったばかり、これを仕事に生かせるのは何時になるのか分からないけれど、めげずにがんばって続けていこうと思います。

坂巻先生これからも大いに付き合ってください。よろしくお願いします。

(さあ、これからが大変だ！気合を入れて楽しみながらがんばるぞー！)

小原さんは、パソコンを仕事に活かしたいということで勉強中。とても優しい感じのするお人柄です。それを反映するように、上の文章もとても謙虚に書かれています。なかなかどうして、実際にはかなりの凄腕です。

パソコンを習う目的がはっきりされているので、質問も具体的で的確です。きっと近い将来、お仕事だけでなく趣味や遊びにも、パソコンをバリバリと使いこなしていることでしょうね。

### 知識の泉～パソコン用語解説

#### ◆インストール

パソコン用のプログラム(ソフトウェア)を本体に入れて、使えるようにする作業のこと。

パソコンショップに行くと、実に様々なソフトウェアが売られています。地図やら家計簿やら画像・映像編集やらゲームやら音楽やら…。「パソコンでこんなことやってみたいなあ」と思ったら、そのためのソフトはほとんど販売されていると思っていいでしょう。

ソフトはほとんどの場合、CD-ROMに入った形で販売されています。それを実際に使えるようにするためには、パソコンに組み込む作業が必要になります。その作業のことをインストールというのです。

インストール自体は難しいことはありません。

CD-ROMをドライブにセットすると、大抵は自動的にインストールのためのプログラムが動き出します。あとは指示に従って「次へ」ボタンをクリックしていきます。

途中でユーザー登録の画面が出てきたら、あなたの氏名や製品のシリアルナンバー(パッケージに入っています)などを入力します。たいていの場合、インストール終了後にパソコンを再起動します。これで新しいソフトが使えるようになるわけです。

### 笑劇のニュース <インターネットで見つけた出来事>

○うちの会社はウィルスに対して無関心。私が入社してから口をすっぱくして「海外からのメールで、添付ファイルがついてるものは決して開かないで下さい」と言ってるのに、社長がにこやかに「知らないところからメールが来てて、ゲームがついてたみたいだったけど、実行しても何も起こらなかったよ」。

その日ウィルスチェックをしたら、社内の半数のコンピュータがウィルス感染していました。

(Weekly Mag2)

先日インターネットの懸賞で五百円の図書券が当たったと思ったら、同じくネットのアンケートに答えてまたまた図書券が当たりました。わずか五百円とはいえ、とても嬉しかったです(坂)